

2013 年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	文学部	身分	教授
氏名	森 茂 岳 雄		
NAME	MORIMO TAKEO		

1. 研究課題

(和文) 日本における多文化教育の基礎的研究

(英文) Multicultural Education in Japan: Theory into Practice

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文)

本研究は、内外における多文化教育の理論的・実践的研究の検討を通して、その課題を明らかにし、日本において比較的新しい研究領域である多文化教育研究の基盤を構築することを目的とする。具体的には、内外における多文化教育、中でも多文化教育のカリキュラムや授業実践に関する先行研究のレビューを行い、本研究分野の研究動向や課題を把握するとともに、すぐれた多文化教育実践を行っている学校等の見学調査や実践者へのインタビューを通して、日本における多文化教育の実践現状や課題を明らかにするとともに、学校現場で多文化教育カリキュラムを開発する際の基本概念や視点を提出した。

本研究成果を論文として発表するとともに、本研究で収集した資料、教材等を、担当の学部授業科目「多文化教育学」、及び多文化教育をテーマとする大学院のゼミで活用した。

(英文)

The purpose of this study is to present urgent problems of multicultural education, especially multicultural curriculum in Japan through studying the theories and practices of multicultural education in Japan and other country. As a result of this study, basic concepts and viewpoints of multicultural curriculum development are presented.

4. おもな発表論文等（予定を含む）

【学術論文】（著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月）

---

---

---

---

---

【学会発表】（発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月）

---

---

---

---

---

【図書】（著者名、出版社名、書名、刊行年）

- ・森茂岳雄「多文化教育のカリキュラム・デザイン—日本人性の脱構築に向けて—」松尾知明編著『多文化教育をデザインする—移民時代のモデル構築—』勁草書房、2013年、87-106頁。
- ・森茂岳雄「多文化教育」山下晋司編著『公共人類学』東京大学出版会、2014年、55-68頁。

【その他】（知的財産権、ニュースリリース等）

---

---

---

---

---